



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.181

2018年11月3日

九州支部長

日増しに秋も深まってまいりました。会員の皆さま方はお元気でお過ごしでしょうか？
日頃はサーバス活動にご理解、ご協力ありがとうございます。

先月（10月13日～10月20日）に、韓国ソウルで開かれました国際会議にオブザーバーとして参加し48カ国、約170名の会員の皆さまと交流をしてきました。会議やワークショップでは「サーバスの将来のビジョン」「サーバスオンライン」「新入会員に対しての面接」など多くの議題が話し合われました。各国の代表者の皆さんが長い時間をかけて、議論をし合い答えを出していく過程の一部を見せていただきました。

8日間寝食を共にしましたので、普段なかなか馴染みのない国の方たちとも食堂で隣同士になったり、遠足で一緒に歩いたりしてお話する機会がたくさんありました。その時の体験談を下の4. サーバス旅行レポートに載せていますので、どうぞご覧ください。また近々発行の日本サーバス会報にも詳しく掲載されますのでそちらもご覧ください。

サーバス九州支部会報181号（2018年11月号）をお届けします。
掲載している内容は以下の通りです。

1. 秋例会が開かれます
2. トラベラー受け入れレポート
3. サーバス旅行レポート
4. Servas Youth を通じてイギリスへホームステイ
5. 九州支部会員情報
6. 九州支部からのお願い（来年度会費納入など）
7. 九州支部連絡先（常掲）。

1.秋例会が開かれます

以前、会報やメールでお知らせしましたように秋例会を大河ドラマ「西郷どん」の地、鹿児島県で行います。会員のFさんがお世話くださいます。ご興味のおありの方はどうぞ参加ください。まだ受け付けています。（只今参加希望者11名）皆さまと楽しいひと時を過ごしたいと思います。

開催地：鹿児島県

日時：2018年11月17日（土）～11月18日（日）

費用： 12,000円

会終了後会計報告で残金がある場合は返金します。

新たに申し込まれます方には交通手段、集合時間、場所など詳しい事を連絡させていただきます。

2. トラベラー受け入れレポート

1. 10月19日～21日まで、オーストラリアからのご夫婦のホストを引き受けました

熊本県 N. I.

この夏にサーバスメンバーに加入したNさんにも、デイホストをお手伝いしていただくことになり、「一緒に熊本を楽しんでいただきましょう！私たちも楽しみましょう！」とのぞみました。

私は恥ずかしながら、英語をペラペラと話すことができません。毎回片言の英単語と、身振り手振りでお伝えするのですが、最近では、スマホの翻訳アプリが大活躍！より確かにコミュニケーションをとることができるようになりありがたいことに大変重宝してます。今回は、2日にかけて阿蘇方面と熊本城、水前寺公園などをご案内しました。

熊本地震でダメージを受けた道路や施設の復旧の様子は、百聞は一見にしかず。あの日から2年半が経過して復興が日に日に進んでおりその様子は、旅行者の目だけにとどまらず、私にも新鮮な刺激を受けております。

我が家は30年近くなる日本家屋で、周りは田畑が多い田舎ですが、それがゲストには興味につながるようです。小学6年生の息子は、一緒に遊んだ「ジェンガ」で大盛り上がりでした。また、ランチには、回転寿し屋さんにご案内。今では魚、寿司がダメでも食べられるメニューがたくさんありますし、お店のシステムも面白いので、「ここは、巨大な自動販売機のような」と、感想を述べられて喜んでいただけました。

サーバスは、異国の初対面の方々との交流でもすぐに親しみを感じてお付き合いでき毎回、新しい発見や気づきもありとてもよい刺激を頂いてます。

2. 感動の日々

熊本県 N. K.

“Let's keep in touch!! with love!!”

彼女から頂いたお手紙の最後の一文です。

私は彼女を熊本駅でお見送りし彼女が泊まっていた部屋で私宛の手紙を見つけました。読むにつれ彼女の温かさを感じ涙が溢れました。

私は今年5月に知り合いのオーストラリアの方を熊本を案内した事をきっかけに Servasの方と知り合い7月に加入しました。

今回のお客様はフランスの方で韓国での Servas 国際会議に出席されその後 西日本を旅され初めて私の家に泊まって頂いたお客様で私も ほんの少し緊張していました。私は普段からアロマオイルを炊きながらお風呂に入っているのので 彼女にも一日目はアロマオイル+花風呂(安い蘭) 二日目はアロマオイル+泡風呂を提供して差し上げたら “Like a princess” と大変喜んで頂きました。

その後ソファで二人で横に並び紅茶を飲みながら色々な話を。Nさんのお宅でステイされていて同じ国際会議に出席されたポーランドの方とも合流しとても素敵な経験と楽しい2日間を過ごさせて頂きました。

彼女からの手紙は私の宝物になりました。これからも素敵な出会いと一人でも多くの海外からのお客様に日本を好きになって頂けるよう活動していきたいと思います。

3.サーバス旅行レポート

1. オーストリアサーバスの旅 その2. 2018年6月9日～6月19日

佐賀県 H. S.

3日目はクラゲンフルトへ移動です。ランチボックスをその日ももたせてくれました。直行便で5時間ほどで着きました。ウィーンは暑かったけどここはアルプスの麓の一部だろうと涼しい。プラットホームにホストが待っていました。家までの途中には湖が見え、家には花が咲き私好みです。山の中腹にあり、素晴らしいロケーションです。ホスト夫婦は夫は国連 UNEP で働き、妻はケニアナイロビ国立博物館のコーディネーターで今は退職し世界中をキャンピングカーで回っているということでした。私がアポ取った時もギリシャやクロアチアの辺にキャンピングカーで行くから返事こなくとも心配しないでとメールきました。

この地方の天気はよく変わるようで雨が短時間降るようですが、雨あがりが見事でした。少しずつガスが取れ山々がくっきり見えてきます、それに合わせるように小鳥の鳴き声がかきこえます。遠くの山はイタリアとスロベニアよと言われまたまた感動。家についたら、ティータイムそして、夕食でしたが、夫のTの奥さんへの協力、優しさにびっくり！あ、うんの呼吸で動かれるさまは理想のカップルでしょう。

次の日は要塞に行くことになりました。ホストの運転で向かいました。難攻不落の要塞でゲートを14通らないといけません。5つ目のゲート前でハプニングハプンでした。相棒が転び怪我、すぐにホストが救急病院に連れて行きました。この時、ホストと一緒によかったと思いました。Sさんは相当痛かったと思いますが元気に行程をこなしました。救急病院なんてめったに体験できないねと人ごとのように言ってごめんなさい。夕食時、庭に鹿が来ました。周りの草花の中での鹿の動きがステキでした。

夜は若い頃からのアフリカでの活動や生活の様子をプレゼンしてくれました。今も綺麗ですが、奥様の若い頃は超綺麗、画面の中でも輝いていました。2軒目でもラーメンを作ってトライして頂きました。日本風スパゲティと言って食べていましたが完食されたのでよかったです。サーバスステイの時はラーメンやちらし寿司、焼きそば、お好み焼きなどの材料を持っていき作るとよろこばれます。

以前、ザルツブルグからハルシュタットへの道中を見て、ハイジの様に歩きたいと願ってた私はそれがかなえられ大満足でした。人工的なものより自然と人々の暮らしに興味関心のある私は、今回もオーストリアのたくさんの人に助けられ楽しく忘れられないサーバスの旅となりました。

2. 韓国ソウルでの第31回サーバス国際会議に参加して (2018年10月13日～10月20日)

福岡県 T. Y

九州支部から〇会長を含め4名、京都から1名の会員が参加しました。いつもは遠いところで国際会議が開かれていましたが、今回はお隣韓国ですので思い切っで参加しました。各国の代表の方々はたくさんの課題を議論され1週間毎日朝8時30分から夕方6時ごろまで会議に臨まれました。本当にお疲れになったと思います。私は内容がよく分からないまま、また英語もよく聞き取れないまま何回か会議を見に行きました。そのうち分からないなりにその雰囲気にも慣れ、ヒアリングのつもりで会議室の片隅に勉強と思って座っていました。〇さんから「ちょっとだけここに座っていて」と頼まれ、代わりに私が日本代表の席にちょっと座りましたが、緊張ものでした。

国際会議ではオブザーバーのために夕方、次の日のお楽しみイベント（遠足）が発表され、私も2度参加しました。

会議中日の17日は会議がお休みで、全員でDMZ（非武装地帯）にバス4台で出かけました。行きがけ1時間半近くたってもバスが出発しなくて、皆いらいらし始めましたがヨーロッパの方たちは合唱し始め上手にストレスを解消していました。遅れた理由は、DMZで、事前に当局に届けてある名前とバスに乗車している人の名前とが一致していなければならないのに、一人あっていないことでその照合に手間取ったためでした。



DMZの奥の検問所ではバスの中に韓国軍兵士が乗ってきてパスポートをチェックして

いき、ちょっと緊張しました。北が南に侵入するために掘った4つのトンネルの内、地下73mにある第3トンネルの中を歩きました(約1.6キロ)。手で掘られたトンネル内は急な坂が長く続き、大変な作業であったと思います。

トラ展望台から見る北朝鮮の様子は人影や車などは全く無く、時間が止まっているようでしたが、こちら側は写真を撮る観光客で賑っており、遠くに報道などで聞くケソン工業団地も見えました。近い将来皆仲良く暮らす日が来る事を願わずにはおられません。

今回、ホストをしたり、逆にホストをしていただいたりした各国の何人もの顔見知りの方達と再会できた事は嬉しい事でした。

夜9時から行われた各国の出し物では、私たちは浴衣に桜の花を持って「さくら」を踊りました。毎夜、Oさんの指導の下練習をしたかいがあって大成功でした。皆から写真攻めでした。その後、Oさんお1人で「おてもやん」を踊られ拍手喝さいでした。

この会議のために韓国サーバスは3年に亘って準備をされてきたそうです。本当に心温まるお世話をいただき心から感謝いたします。世界各国からの皆さまとお会いでき、同じ時を過ごせ貴重な1週間でした。

3. 韓国国際会議

SICOGA- Servas International Conference General Assembly-に参加して

The world will live as one

長崎県 M. M.

国際会議最後の夜、Closing Evening Celebration の最後、みんなで肩を組みながら、“imagin”を合唱しました。“♪ imagine there’ s no country”“♪ world will live as one.”今まで、この歌を歌ってきた中で、この歌詞がこんなにもピッタリ合う場面に出会ったことがありません。

Servas メンバーになって、まだ1年にも満たない私ですが、本当に世界が小さく感じるというのが servas の一番の印象です。この会議に参加させていただき、さらにその思いが強くなりました。国際会議に参加するにあたり、少し予習しようと思ったのですが、何が何やらさっぱりわからず、正直言って、具体的な会議内容にはあまり興味関心を抱けないままでの参加でした。

各国から提出された motion について、一言一句丁寧に、真剣に議論し、民主的に議決していく様子を目の当たりにしました。英語こそついていけませんでした。何となく servas とはどんなものか、何が論点になっているのか、新参者なりに雰囲気だけは味わうことができたような？気がします。

何よりもおもしろかったの、夜の country presentation です。私たち日本チームも、にわか準備ではありましたが、会長さんのリードで、全員浴衣姿で「さくらさくら」を披露することができました。まさに、“Connecting people and cultures for peace”でした。

個人的には、この冬娘のイギリス旅行でホストしてくださる方々に、事前に直接会ってあいさつできたこと、国際交流の一環として取り組んでいるプロジェクトでたくさんの協力が得られたことなど、本当に実り多き初体験の国際会議でした。緒方会長さんはじめ、共に行動させていただいた日本チームの皆さん、本当にお世話になり、ありがとうございました。

4. Servas Youth を通じてイギリスへホームステイ

サーバスには Servas Youth の活動として 18~30 歳ぐらいの会員を対象に、研修を希望する国のサーバスホスト宅に 1 ヶ月程度滞在して、語学や文化を学ぶ SYLE (Servas Youth Language Experience) プログラムがあります。

今回、九州支部の会員さんのお嬢さんが来年 1 月大学卒業を前に、SYLE に応募されました。残念ながら希望されたイギリスには SYLE がありませんでしたが、イギリスサーバスの特別の計らいで 1 ヶ月余のホームステイが実現しつつあります。今、サーバスの受け入れ先が徐々に決まり、話が進んでいます。出発に向け夢と希望を胸に準備をされていることと思います。

去年 5 月、九州支部では SYLE プログラムで来日したアメリカ人女性 T. H. さんを 6 名の会員で 1 カ月お世話をしました。お互い学び合いいい経験になりましたので、今回もきっと実りあるホームステイになると思います。イギリスから帰られましたら体験報告が聞けるのを楽しみにしています。

5.九州支部会員情報

- 九州支部会員数 46 家族 (福岡 11 名、佐賀 6 名、長崎 8 名、熊本 3 名、大分 11 名、宮崎 6 名、鹿児島 1 名)

6.九州支部からのお願い

(1) 来年度会費について

1 月から 12 月までがサーバスの会計です。2019 年度分の会費 3,000 円を来年 1 月末までにお納めください。振込先は次ページに載せています。

秋例会参加の方は現地でも受け付けします。

(2) レポートについて

サーバス旅行や、トラベラー受け入れをされた場合はその時の様子をぜひレポート (簡単な一口コメントでも結構です) にしてお送りくださるようお願いいたします。会報に掲載させていただきます。

(3) 「折り鶴」プロジェクトについて

九州に来られたトラベラーに「原爆の子の像」に奉納された「折り鶴」をお分けする試みです。

学童が折った折り鶴と英文の説明がついています。トラベラーの受け入れ予定がある方は、前もってお知らせください。折り鶴セットをお送りします。

(4) トラベラー受け入れ報告

トラベラーを受け入れた場合はその都度日本サーバスのホームページにあります「トラベラー受け入れ報告」より入力ご報告ください。入力報告の内容は自動的にメールでご自分の元に届きます。これまで年度末に支部長にトラベラー報告をしていただきましたが、このページを利用する事で、その報告は不要となります。

分からない方は、今までのようにご報告ください

- ①トラベラーの国名、
- ②トラベラーの名前、
- ③ステイされた人数、
- ④受け入れ期間：○年○月○日～○年○月○日、○泊○日、
- ⑤一言感想をメモしておいてください。年度末に行われる日本サーバスへの報告に必要です。受け入れられたらすぐ支部長宛てにメールをくださっても構いません。

8. 九州支部連絡先(常掲)

発行日：2018年11月 17日 (181号)

発行者：サーバス九州支部長
T. Y.

【会費、認定料等の送金は以下にお願いします】

- 郵便口座をお持ちでしたらその口座からサーバス九州事務局の郵便口座へは送金手数料無料で振り込みできます。
記号：17240 番号：17160361
名称：サーバス九州事務局
- 銀行から振り込む場合 送金手数料は有料です。
店名：七二八 (ナナニハチ)
店番：728 種類：普通
番号：1716036 (有料) (これには末尾1不要)
- ◎ 会計担当：H. S.